

## 近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80

大保之五年正月

酒造部改帳



酒造部改帳

傳別由書部

三章組

酒造部

41679

經濟學部  
研究室  
5  
1681

傳言在市中

云傳言年以常遠言

一酒造米言九信石

日

日核六石

日核六石

7

丹傳若極守嚴似分

傳到也中部五章村

酒造人

九信石



高子年減石數

同年酒造仕邊

梅高括石  
了能記已年必常遠言

中習若佳身殿願分  
傳列如共最上言將

酒遠來言百石

治 東

小括石  
小括石

高年減石米  
同年酒遠來言

梅言の中  
了能記已年必常遠言

因願以列以於上言將

酒遠來言七倍言

酒遠人

新 東

二倍石身中言  
二倍石身中言

高年減石米  
同年酒遠來言

博言六石

去歲已正年以常遠言

中稍若釋身版胸分  
橫列中常部上常村

酒造人

酒造米言以後常年

酒造  


門

已後或名七以常

已後或名七以常

高子年減石年  
同年酒造仕也年

博言六石

去歲已正年以常遠言

同價以別以故也年村

酒造人

酒造米言以後常年

酒造  


門

已後或名七以常

已後或名七以常

高子年減石年  
同年酒造仕也年

傳言外石  
方係正年常第送言

中得若傳身處  
博川如為款因封  
酒送人

一酒送年言百石

九高美



門

右後石  
左後石

高年平減石年  
因年酒送佳年

傳言外石  
去係正年常第送言

田送人

日酒以刻如為款出石

一酒送年言百石

陳清帝



門

右後石  
左後石

高年平減石年  
因年酒送佳年

梅言小石  
天保三年常言

此後若梅年飲酒  
此後若梅年飲酒  
酒造人

酒造米言石

東市

斗後小石  
斗後小石

南子年減石  
同身酒造

梅言石

同身酒造

天保三年常言

酒造人

酒造米言石

梅言石

斗後小石  
斗後小石

南子年減石  
同身酒造

研究室印

梅言抄  
丁巳年以常

丹符卷程守成  
梅言抄

酒造

五帝

六核  
六核

南平年減  
四年酒造





